科目ナンバー	SEM-4-005-ky				科目名	卒業研究 (本多)							
教員名	本多 正直			開講年度学期	2020年度 前期~後期		単位数	4					
機 男	作品制作、論文研究課題の内容を各自で選択し、研究を進める。 個別指導の授業形式。卒業研究のテーマ は、各自が課題演習で研究した内容に基づいて研究を進めていく。												
到達目標	3年次の課題演習で取り上げたテーマの中から興味のあるものを選択するか、自分自身できめたテーマ をもとに、さらに研究を進めて卒業制作と卒業論文にまとめる。課題を解決する力、自らを表現する、力 まとめる力を身につける。												
「共愛12の力」との)対応												
識見		自律する力			コミュニケーションカ		問題に対応する力						
共生のための知識		自己を理解	幹る力	0	伝え合う力	0	分析し、	思考する力	0				
共生のための態度		自己を抑制	りする力		協働する力		構想し、	実行する力	0				
グローカル・マイ ンド		主体性		0	関係を構築する	3 カ	実践的ス	パキル	0				
教授法及び課題の フィードバック方 法	研究テーマの選択や、作品制作の手順や論文の形式・内容、などについて、各自の研究内容や進行の度いに応じて個別に指導を行う。課題解決力を身につけるために自らの課題を挙げ、研究や制作を進めていく。卒業制作については授業時間外も使用して計画的に進めるよう指導をする。 卒業研究では、特に課題の途中経過で個々の対応となり、その都度助言ができるように心掛ける。												
アクティブラーニン	グ) -	サービスラ	ラーニング		課題解決到	型学修	C)				
受講条件 前提 科目	3年次において、本多ゼミの「課題演習I・II」(単位)を修得した学生。												
アセスメントポリ シー及び評価方法	平常点(ゼミ参画の積極性)および取り組み姿勢50%、卒業論文および卒業制作の内容50% 「共愛12の力」の分析し思考する、構想し実行する、実践的スキル、主体性を特に評価の対象とする。												
教材	各自がテマごとに必要に応じて揃える。												
参考図書	ゼミの中で紹介する。(各受講生に対して)												
内容・スケジュー ル	・前期は進路や就職に関する相談も含め、卒業論文、卒業制作のテ-マ選択、制作方法等についての指導を行う。 ・後期は論文の執筆に関する指導、卒業制作に関する実技指導を中心とする。また卒業制作については 授業時間外も使用して計画的に進め、卒業制作展の企画、展示、開催を目標に置く。												

Number			Graduation Thesis						
Name	ame 本多 正直(Honda Masanao)		Full-year for 202 0	Credits	4				
utline 0	Work Production, Article Select individual research subjects, and advance research. Teaching for m of individual guidance. Tema of graduation research will advance research based on the contents each studied in the exercise exercise.								